

## オリーブの育て方・管理方法

### 鉢植えオリーブの管理方法

- オリーブは日当たりが良く水はけの良い場所を好みます。  
鉢植えオリーブは**陽当りを優先して置き場所を決めて下さい**。  
生産用（収穫用）オリーブですと健全な育成には年間 2000 時間もの日照が必要です。  
これは降雨や曇りの日を除きますと一日約 12 時間は日照が必要ということです。  
しかし観賞用オリーブ樹の場合は、環境順応力もありますので、晴れた日には最低 2 時間程度の直射日光があれば大丈夫です。但し屋内では、いくら日照がありましても長期育成はお勧めできません。
- 鉢植えオリーブの水やりは、一日の日照時間や鉢の中の土と根のバランスにより異なってきますが、概ね下記の通りとなりますのでご参考にして下さい。

季節	水やり回数	水やりの量
1、2月	週 1 回	鉢底から流れ出るように たっぷりと (径Φ30 cm鉢で1リットル以上)
3、4月	週 2 回	
5、6月	週 3 回	
7、8月	週 4 回	
9、10月	週 3～2 回	
11、12月	週 2～1 回	

- 施肥は、化成肥料などの即効性の肥料を 4 月頃に適量をあげて下さい。  
果実を多くつけた年はお礼肥として、10 月頃有機肥料を与えて下さい。
- オリーブ果実を楽しみたい場合は、**異なる品種を 2 本以上植えて(置いて)下さい**
- 剪定は、内向枝、下垂枝、交差枝や徒長枝等、混み合っている枝を切り落とし整えます。  
時期的には 2～3 月、10～11 月頃が最適です。
- 害虫駆除は、春先から秋にかけて 2 回程度オルトラン粒剤などの浸透移行性薬剤を土に適量まいて下さい。噴霧器がある場合は、スミチオンなどの殺虫・殺菌剤を全面散布します。これらは葉巻虫などの駆除になります。炭素病などの病害についてはトップジンなどの殺菌剤を 5～6 月、8～9 月の 2 回程度全面散布します。

### オリーブを地植えにする場合の注意点

- 場所は、日当たりが良く水はけの良い場所を選びます。建物や大きな木の近くでは、それを避けるように成長しますが、10 年も経ちますと幅が 3m 以上、高さが 5 m 程度になる場合もありますので、後々のことを考慮しご検討ください。
- 移植適期は、**3～6 月、9～10 月頃**です。腐葉土などをご用意の上、**根鉢を崩さないよう**注意して行います。植えつけ後は、水が溜まるように株周辺に土盛りを行い、水鉢を作り灌水を分に行って下さい。その後もしばらくは週に 1 回はたっぷりと灌水して下さい。
- 露地の場合は、幹がある程度太くなりますと、オリーブゾウムシが発生することがあります。この場合は株元に前述の殺虫剤の濃いもの（100 倍程度）を 4～5 月、7～8 月の 2 回程度散布します。